真空管特性計測基板 TubeTester

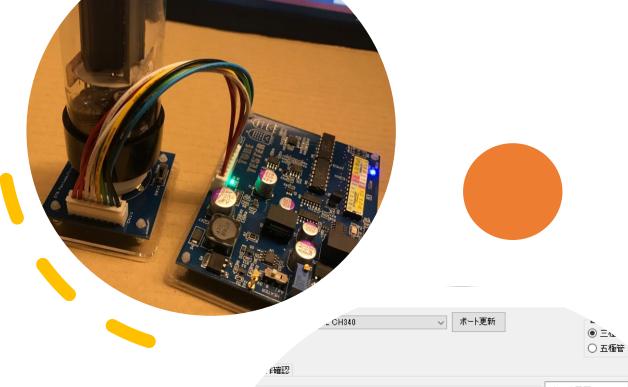
これは何?

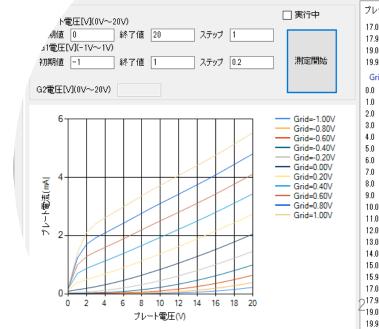
- 真空管の静特性(プレート電圧・グリッド電流-プレート電流)を自動で測ります
- 真空管のデータシートに載っていない、 低い電圧領域の詳細な特性を測ることが できます
- 真空管を使ったポータブルアンプの設計 や、真空管のペアリングなどに使えます
- 使用にはWindows PCが必要です

詳細はGitHubページ

https://github.com/tceoo1/TubeTester/







各部の説明

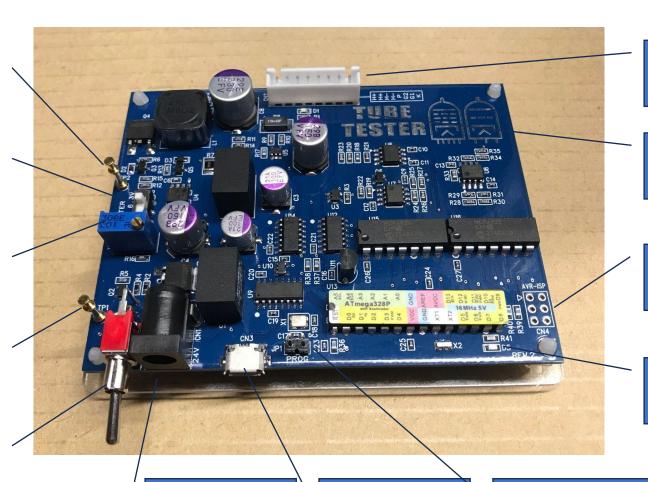
電圧チェック 端子 (+)

ヒータ電圧切 り替えSW

電圧調整VR

電圧チェック 端子 (一)

真空管電源 SW



真空管接続 端子

真空管電源 LED(緑)

AVR ISP端子 (未実装)

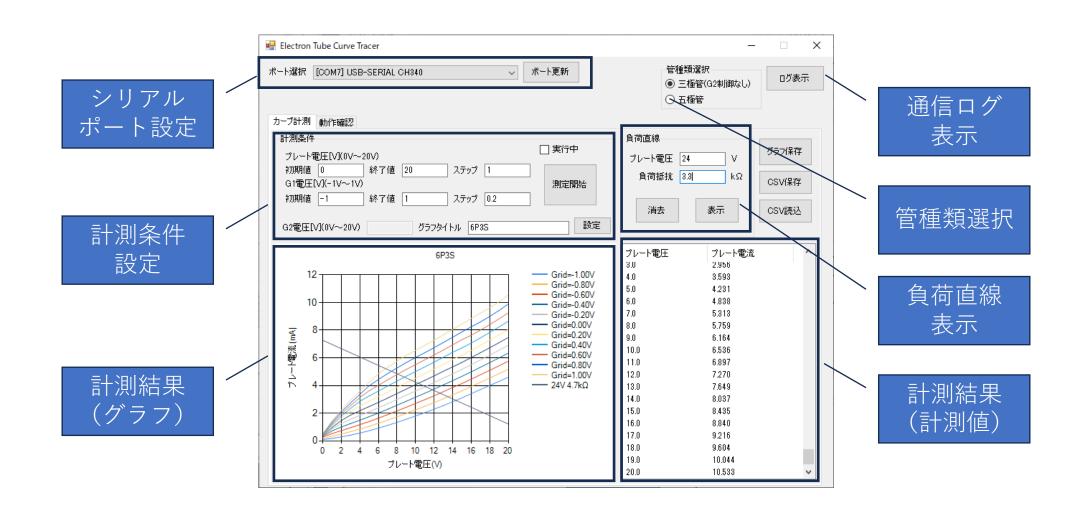
AVR動作 LED(青)

真空管電源 (24V) PC接続 USB端子 スケッチ書き込 み用ジャンパ

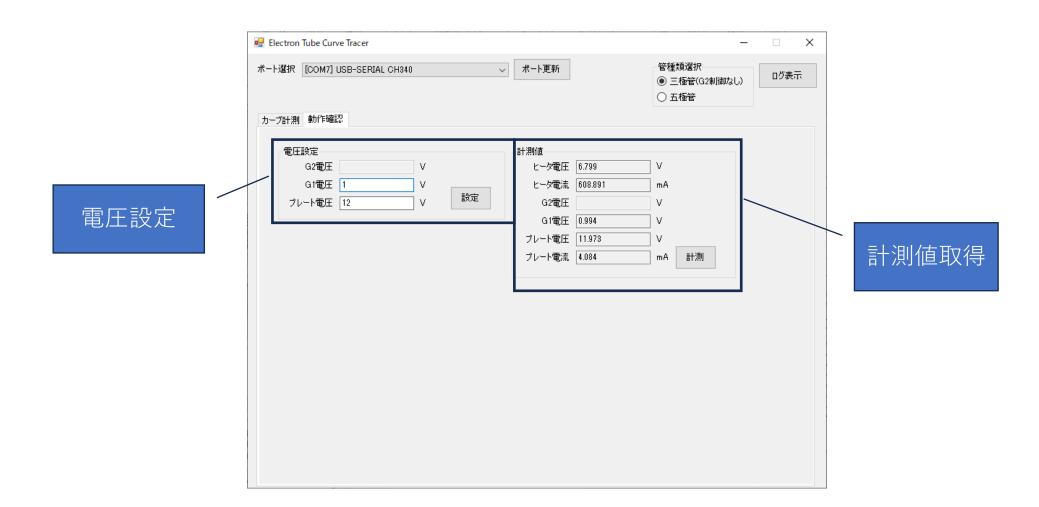
各部の説明

名称	説明		
電圧チェック端子	ヒータ電圧のチェック端子です。ヒータ電源調整時に使います		
ヒータ電源切り替えSW	ヒータ電源を6.3VにするかVR調整にするか切り替えます		
電圧調整VR	ヒータ電源調整用ボリューム		
真空管電源SW	真空管側の電源SW。真空管着脱時はOFFにします。		
真空管電源端子(24V)	真空管側の電源。DC24Vを供給します。		
PC接続用USB端子	PC接続用USB端子。シリアルポートとして認識されます。		
スケッチ書き込み用ジャンパ	ジャンパを接続するとスケッチを書き込みできるようになります。		
真空管接続端子	真空管と接続する端子。XH8Pハーネスでアダプタと接続します。		
真空管電源LED	真空管の電源が供給されていると点灯します。		
AVR ISP端子	Arduinoブートローダを書き込む時使います。		
AVR動作LED	AVRマイコンの動作状態を表します。正常動作時点灯します。		
	4		

PC用計測ソフト【カーブ計測タブ】



PC用計測ソフト【動作確認タブ】



つかいかた

①機器を接続します

真空管アダプタへ

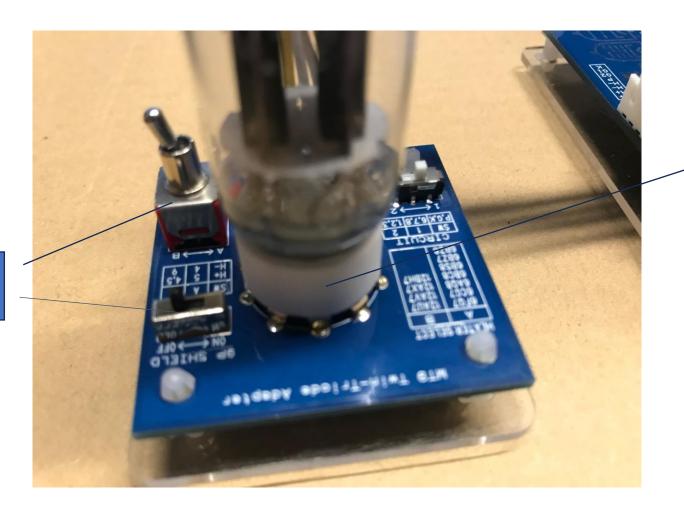
ACアダプタ(24V)

PC(USB)

スイッチはOFF



②アダプタに真空管を取り付けます

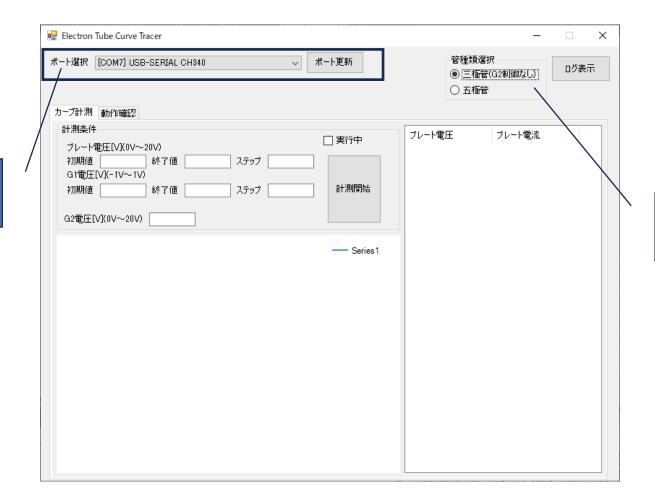


ソケットに 差し込む

必要に応じ、ス イッチ類の設定

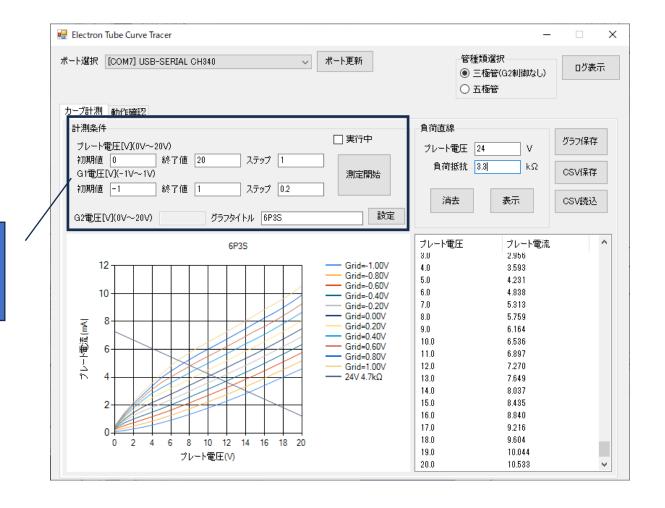
③PCで計測ツールを起動します

TubeTesterのポートを 指定します



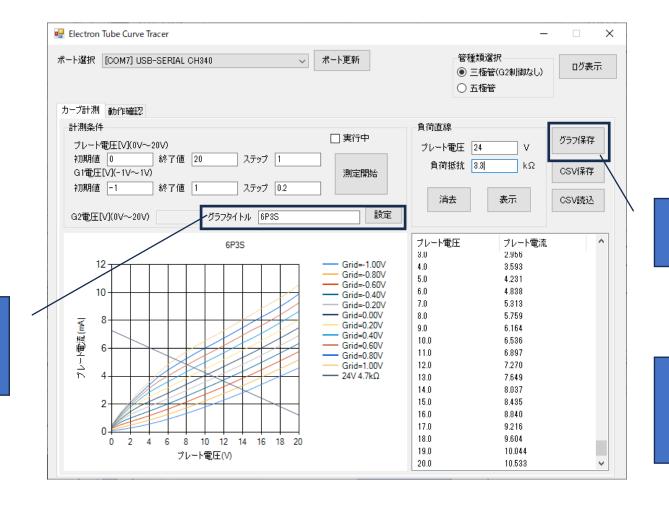
三極管・五極管を選択します

④真空管に通電し、計測をします



計測条件を設定し、 「測定開始」ボタン をClick

グラフの保存 (画像)

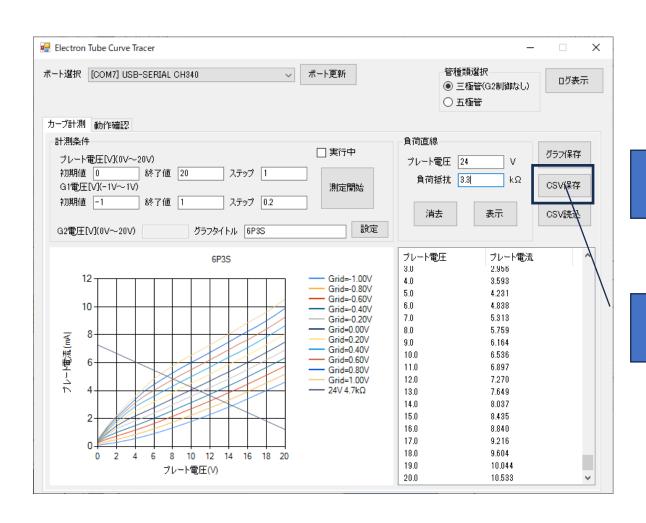


「グラフ保存」ボタ ンをClick

保存形式は、 JPG,PNG,BMP,EMF

必要に応じ、グラフタ イトルを入力し「設 定」ボタンをClick

CSV保存



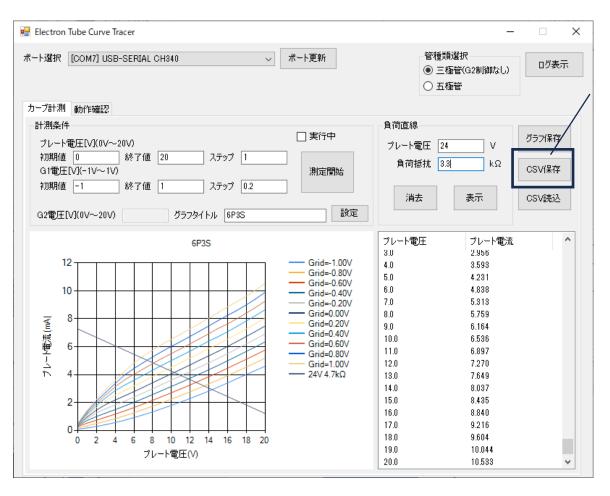
保存されたCSV

1行目はヘッダ情報(読込で使用します)

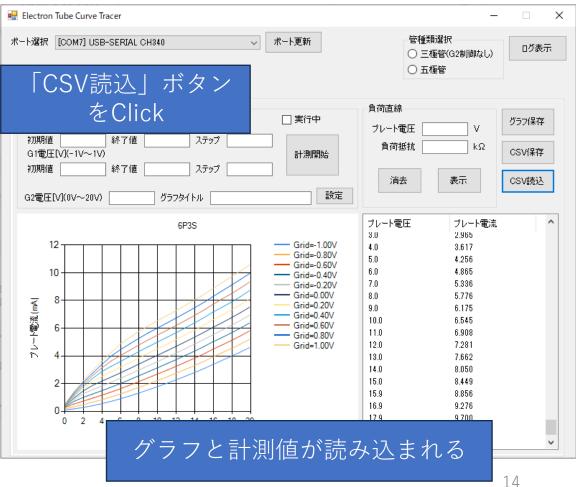
「CSV保存」ボタン をClick

4	Α	В	С
1	CurveTrac	6P3S	20 12.0
2	Grid(V)	Plate(V)	Plate(mA)
3	-1	0	0.088
4	-1	1	0.17
5	-1	2	0.275
6	-1	3	0.404
7	-1	4	0.551
8	-1	5	0.718
9	-1	6	0.903
10	-1	7	1.105
11	-1	8	1.323
12	-1	9	1.548
13	-1	10	1.781
14	-1	11	2.023
	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	2 Grid(V) 3 -1 4 -1 5 -1 6 -1 7 -1 8 -1 9 -1 10 -1 11 -1 12 -1 13 -1	1 CurveTrac 6P3S 2 Grid(V) Plate(V) 3 -1 0 4 -1 1 5 -1 2 6 -1 3 7 -1 4 8 -1 5 9 -1 6 10 -1 7 11 -1 8 12 -1 9 13 -1 10

CSV読込



CSV読み込み後



Enjoy your tube life!